

## ね子年生まれの京都府人口

令和2年1月1日現在のね子年生まれの府内人口を推計しました。

### ◆ね子年生まれの人口は22万6,500人

＜男性は10万7,500人、女性は11万9,000人＞

令和2年1月1日現在におけるね子年生まれの人口は22万6,500人で、京都府人口258万600人に占める割合は8.8%となっています。

男女別にみると、男性は10万7,500人、女性は11万9,000人で、女性が男性より11,500人多くなっています。(表1、表2)

＜昭和23年生まれが最も多い＞

ね子年生まれの人口を出生年別にみると、昭和23年生まれ(令和2年中に72歳になる人)が4万7,500人と最も多く、次いで、昭和47年生まれ(同48歳になる人)が4万1,600人となっています。(表2、図2)

＜十二支の中では2番目に多い＞

京都府人口を十二支別にみると、多い順に、亥年(23万8,800人)、ね子年(22万6,500人)、うし丑年(22万2,500人)、となっています。(表1、図1)

表1 十二支別人口

十二支	人口 (人)	総人口に 占める割合 (%)	人口順位
総数	2,580,600	100.0	
子(ね)	226,500	8.8	2
丑(うし)	222,500	8.6	3
寅(とら)	213,100	8.3	5
卯(う)	206,800	8.0	10
辰(たつ)	211,500	8.2	7
巳(み)	212,500	8.2	6
午(うま)	201,100	7.8	12
未(ひつじ)	211,000	8.2	9
申(さる)	211,200	8.2	8
酉(とり)	205,500	8.0	11
戌(いぬ)	217,200	8.4	4
亥(い)	238,800	9.3	1

図1 十二支別人口

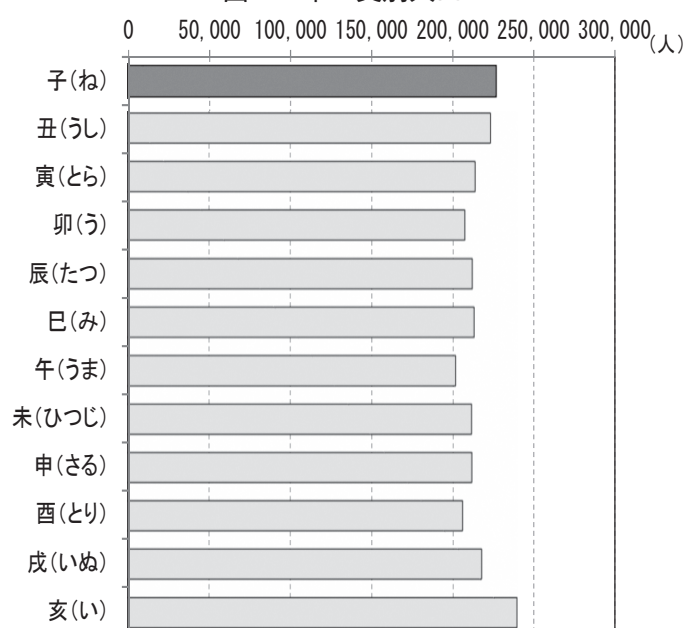
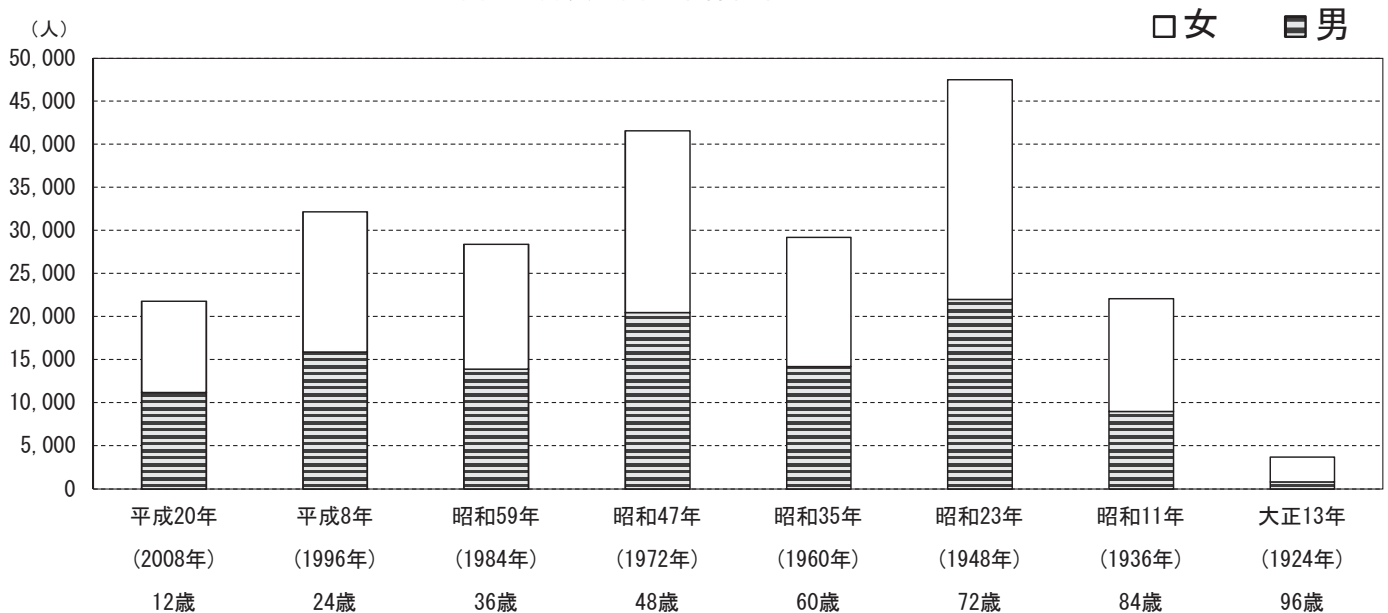


表2 男女、出生年別子年<sup>ね</sup>生まれの人口

生まれ年	令和2年の年齢	男女計	総数に占める割合	男	総数に占める割合	女	総数に占める割合
		(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
総数	—	226,500	100.0	107,500	100.0	119,000	100.0
平成20年(2008年)	12歳	21,800	9.6	11,200	10.4	10,600	8.9
平成8年(1996年)	24歳	32,200	14.2	15,900	14.8	16,300	13.7
昭和59年(1984年)	36歳	28,400	12.5	13,900	12.9	14,500	12.2
昭和47年(1972年)	48歳	41,600	18.4	20,500	19.1	21,100	17.7
昭和35年(1960年)	60歳	29,200	12.9	14,200	13.2	15,000	12.6
昭和23年(1948年)	72歳	47,500	21.0	22,000	20.5	25,500	21.4
昭和11年(1936年)	84歳	22,100	9.8	9,000	8.4	13,100	11.0
大正13年(1924年)	96歳	3,700	1.6	800	0.7	2,900	2.4

図2 男女、出生年別子年<sup>ね</sup>生まれの人口

\*平成27年国勢調査結果の男女、出生月、各歳別人口を基に、出生数・死亡数及び転入・転出者数を考慮し、令和2年1月1日時点の人口を推計した。なお、利用できる調査結果等の違いにより、後日公表される推計人口と結果が異なる場合がある。

\*図及び表中の年齢は、令和2年に誕生日を迎えた時の年齢である。なお、令和2年生まれの子年<sup>ね</sup>の人は含まれない。

\*総数及び割合は表章単位未満を含む数値から算出しているため、内訳の合計は必ずしも総計に一致しない。

\*京都府人口総数については、100歳以上（国勢調査の出生月、年齢別人口が「100歳以上」でまとめられているため、干支人口推計不可）も含まれていること、表章単位未満を含む数値から算出していることから内訳の合計は総計に一致しない。